「建通新聞」に掲載されました

静岡市では、「公共工事の品質確保の促進に関する法律」（品確法）の趣旨を反映した総合評価入札方式や、発注工事の平準化に向けた取り組みを平成 31 年度から開始します。また、既に働き方改革を目的とした４週６閉所や担い手確保・育成を目的とした事業等に取り組んできました。

これらの取り組みについて、平成 31 年３月２０日（水）の建通新聞に建設局長インタビューが掲載されました。

掲載記事

静岡市建設関係施策特集

総合評価方式を見直し

「現場の声」を反映へ

伊東正高静岡市建設局長に聞く

静岡市は、「公共工事の品質確保の促進に関する法律」（品確法）の趣旨を反映して総合評価方式を大幅に見直し、2019年度から本格運用する。発注の平準化へ向けた「三毛作体制」もスタートする。静岡市のダイナミックに躍動する建設行政について、その方向性や考え方を、伊東正高建設局長にインタビューした。